









入院診療計画書「腹腔鏡下尿管全摘術を受けられる

さんへ」No.1

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

月日	/		/		
経過	入院時	手術前日	手術前	手術当日	手術後
到達目標	手術の必要性が理解でき、心身の準備ができる			術後合併症を起こさない	
治療処置	手術前日までに麻酔科医の診察があります 	15時に下剤を内服していただきます 必要時腹部の毛を切ります	9時に浣腸をします 回診後、点滴をします 術衣に着替えます 	止血剤と抗生剤の点滴をします おなかに余分な血液や分泌物を出す管が入ります 手術後は尿の管が入ります 背中に麻酔用チューブが入ります	
手術	□無・□有 (術式:)				
検査	採血、検尿、レントゲン、心電図、腹部CT、腹部エコーがあります 身長、体重を測ります	検査のときはその都度お知らせします →			
薬剤服薬指導	日頃から服用している薬やアレルギーがあればお知らせください 服用を中止する薬があればご連絡します	眠れないときは安定剤の内服ができます 	血圧や心臓の薬など必要な薬は内服していただきますのでお知らせします	服薬は出来ません	
全身管理症状	体温、脈拍、血圧を測ります 排尿状態をうかがいます 腹式呼吸の術前訓練をします 喫煙されるかたは禁煙をしてください		手術前に体温、脈拍、血圧を測ります 	手術直後は適宜、体温、脈拍、血圧を測ります 痛みや頭痛、吐き気がないかうかがいます 許可があるまで、起き上がったりしないでください 手術部位や尿の観察をします 術後は酸素マスクで酸素吸入をします	
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有・□無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います 普通食あるいは治療食となります	24時以降何も食べられません 飲水はできます 	朝9時以降は何も食べたり飲んだりできません	手術後はICUに泊ります 何も食べたり飲んだりできません	
安静度	制限はありません →			ベッド上安静です 寝返りはできます 	
清潔	入浴できます 		浣腸後、シャワー浴をしていただきます		
患者・家族への説明	主治医が入院治療計画や手術について説明します 検査によっては入院前に行なう場合があります 看護師が病棟を案内し、入院生活について説明をします 手術に必要な物品を説明します 治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください	手術同意書、輸血同意書をお預かりします 手術の必要物品を確認します 手術室看護師が訪問します	手術は()時からの予定です 手術室へは歩いて行きます 	主治医が手術の経過について説明します 	

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。
















(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名

入院診療計画書「腹腔鏡下腎尿管全摘術を受けられる

さんへ」 No.2

(病名)	(症状)	(日)	年	月	日 (ご本人・ご家族)	確認サイン
月日・曜日	/	/	/	/	/ ~ /	/
経過	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4~7日目		術後8日目~
到達目標	術後合併症を起こさない				退院へ向けての準備ができる	
治療処置	回診時医師が傷の観察とガーゼ交換をします 止血剤と抗生剤の点滴をします おなかに分泌物を出す管が入っています 尿の管が入っています 背中に麻酔用チューブが入っています 食事開始になるまで吸入(超音波ネブライザー)をします	麻酔用チューブを抜きます		手術後7日目に手術部位の糸を半分とります 医師の指示で腹部の管を抜きます 尿の管を抜きます	手術部位の残りの糸をとります	場合によっては追加治療を行います
手術	□無 ・ □有 (術式:)					
検査	血液検査があります レントゲン検査があります			術後1週間目に血液、尿検査があります	 	
薬剤服薬指導		食事開始後から常用薬を再開します		点滴終了後、抗生剤の内服をしていただきます(7日間) 中止薬を再開する場合はお知らせします		薬剤師が今後の服薬について説明します 
全身管理症状	体温、脈拍、血圧を測ります 手術部位や尿の観察をします 痛みがないか伺います 朝に酸素吸入を中止します 午前中にICUを出ます	 		尿の管を抜いた後はまた尿をためていただきます		退院後は以下に注意してください ・手術部位の痛み ・血尿や尿の濁り ・尿が出にくい ・発熱 傷や腰に負担のかかる動作は控えてください
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無	排ガス確認後 朝: 飲水ができます 昼: 5分粥 夕: 全粥	朝: 全粥 昼: 普通食または治療食	 		
安静度	ベッドのギャッチアップができます	自分で座っていただきます	ベッドサイドとP-トイレへの移動ができます	歩行できます		
清潔	看護師が体を拭き更衣をします				手術部位の糸をとった翌日からはシャワー浴ができます	 
患者・家族への説明	 	飲水許可後は、尿をきれいにするため水分をたくさん摂ってください			主治医が退院前に検査の結果を説明します 退院に向けての生活指導をします	退院の手続き方法や次回来院日について説明します 原則として退院は午前中にお願います(土、日は午後からになります)

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名